

紀の川

 和歌山市管工事業協同組合



河内祭(こうちまつり) / 東牟婁郡古座川町

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

「河内祭(こうちまつり)」

河内祭は別名御船祭とも呼ばれ、河内神社の例大祭として7月24日(宵宮)、翌25日(本祭)の両日に執行されます。河内神社は古座川の清流に浮かぶ清暑島全体が御神体で、川向かいに鳥居が立っています。

河内祭に欠かせないのが三艘の御舟や当舟、權伝馬船など木造の和船です。

色とりどりの陣幕や幡、武具などに飾られた三隻の御船はいったん沖に漕ぎ出して、潮水を汲んで浄めを受けます。その後、上流2kmにある河内神社を目指して、もう一度川を遡ります。

河内祭は、平成11年(1999)「河内祭の御舟行事」として、国重要無形民俗文化財の指定を受けています。

－ 目次 －

第67回通常総会開催	1
第67回通常総会議事録	3
役員会報告	5
平成25・26年度 組織表	8
組合の動き	9
青年部の動き	10
雑学の泉	12
会社訪問	13
趣味のコーナー	14
編集後記	15

第67回 通常総会 開催



去る5月28日、和歌山市管工事業協同組合は第67回通常総会をダイワロイネットホテル和歌山に於きまして、開催いたしました。

本号は、総会特集として総会の内容をご報告させていただきます。



理事長のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合
理事長 小向 俊和
(株式会社 小向商会)

毎年この時節になりますと各種業界団体の総会が続き、組合員の皆様には何かとご多忙の中 第67回通常総会にご出席を賜わりまして 誠にありがとうございます。

一昨年、9月に発生しました台風12号による那智勝浦町配水幹線応急復旧への対応を評価され、和歌山県当局のご推せんにより当組合が、全国管工事業協同組合連合会の推せんにより不肖私が、厚生労働大臣の表彰を受けました。

これもひとえに、組合員の皆様の日頃の組合事業に対するご協力の賜と改めて深く感謝申し上げる次第であります。

さて、昨年末に行われました衆議院選挙の結果、民主党中心の政権から自公政権に政権が交替し、安倍内閣が誕生、永年続いたデフレからの脱却をめざした「アベノミクス」に表現される日本の経済、再生政策が打ち出されました。円安、株価の上昇により、日本経済もようやく上昇のきざしが見え始めてきましたことは、誠に喜ばしいことであります。

一方、我々の業界を取りまく環境は、まだ厳しいものがあります。後ほど事務局長のほうから事業報告で詳細に説明があらうかと思いますが、当組合におきましても近年になかった小額とはいえ、赤字決算となりました。組合を預かるものとして、誠に申し訳なく責任を感じています。

日本経済の再生により一日も早く、我々の業界にも明るい兆しがみえますよう、期待するものであります。

本通常総会が意義ある総会として終了できますことを祈念し 開会の挨拶とさせていただきます。

通常総会と懇親会を開催

去る5月28日(火)ダイワロイネットホテル和歌山において、第67回通常総会が開催されました。当日は、ご多忙にもかかわらず組合員定数87社中67社（内委任状出席24社含む）のご出席を頂きました。

総会では中谷晃也副理事長〔東和冷機㈱〕の司会で定刻に始まり、小向俊和理事長〔㈱小向商会〕の挨拶（前頁記載）の後、濱本黎二理事（和歌山市管工事業協同組合）より、和歌山市長を始め頂いた祝電の披露がなされました。

議事に際し、議長には西岡廣秋副理事長〔㈱西岡水道店〕が選出され就任、議事進行にはいりました。

総会の議案審議は、濱本黎二理事より各議案の提案を議案書と組合の取り組んでいる事業を交えて詳細に説明があり、議場に諮った結果、全議案が原案どおり可決・承認され、第67回通常総会は無事終了致しました。（総会の議事録は、後の頁に掲載）

《懇親会を開催》

通常総会の終了後、ダイワロイネットホテル和歌山に於きまして、ご来賓、組合員、事務局の52名で、懇親会が開催されました。

石橋洋二理事〔㈱石橋工務店〕の軽快な司会で懇親会が始まり、小向理事長の挨拶、ご来賓各位の紹介の後、水道局 企画建設課長和田安弘氏と組合顧問の県議会議長山下直也先生から、ご挨拶を戴きました。

中井青年部会長〔㈱三田設備工業〕の音頭による乾杯の後、会場は美味しいお料理と楽しい会話で和やかな雰囲気の中懇親会は進行しました。

会の中盤、平成25年度永年勤続者表彰式が開催され、本年度の被表彰者の氏名（別途紹介）を発表、壇上に上がった被表彰者の方々に、小向理事長から表彰状と記念品が授与されました。受賞された方々へは20年以上の業務に精励された功を称えられ、会場から大きく暖かい拍手で祝福されました。

続いて、この度の役員改選で、新たに理事に就任された根田佳幸氏（根田建設㈱）よりご挨拶をいただきました。最後に、中山善嗣理事〔㈱中山建設〕の音頭で全員が万歳三唱をし、濱本事務局長の閉会の挨拶を以って、懇親会の幕を閉じました。

ご出席戴いた来賓の方々のお名前

和歌山市水道局

企画建設課長 和田安弘様

給水課長 宇治田佳史様

和歌山県議会議長 山下直也様

相談役(前理事長)
㈱大昌商会 会長 山本昌彦様

平成25年度 永年勤続被表彰者（敬称略）

小西敏之様 ㈱小向商会

高橋昌昭様 和歌山市管工事業協同組合



和歌山県議会議長
山下直也様



永年勤続者表彰式

第67回 通常総会議事録

1. 開催日時及び場所

平成25年5月28日(火) 午後4時30分
ダイワロイネットホテル和歌山

1. 理事・監事の定数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事定数9名中 出席理事9名
監事定数2名中 出席監事2名

1. 組合員数及び出席者数並びにその出席方法

組合員数87名中 本人出席43名
書面委任24名

1. 議長の氏名 西岡廣秋

1. 議長選任の経過

定刻午後4時30分、中谷晃也副理事長が司会者となり第67回通常総会の開会を宣す。小向理事長の挨拶後、祝電の披露がなされ、司会者より出席組合員に議長選任を諮る。満場一致で司会者一任となり、(有)西岡水道店 代表取締役 西岡廣秋氏を指名し、議長就任に至る。議長より定款第41条に基づく定足数確認による総会の成立を宣し、直ちに議案審議にはいる。

1. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 平成24年度事業報告並びに決算・剰余金処分(案)承認の件

議長より、濱本理事に提案説明を求め、(以下、濱本理事よりとする) 濱本理事より第1号議案の提案と詳細説明を議案書に基づき平成24年度事業報告及び決算内容を事業報告、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各々報告、詳細

説明後、続いて剰余金処分案の説明がある。

次いで鉄羽監事、中山監事兩名を代表して中山監事より

1. 監査の方法について、会計に関する帳簿、書類を閲覧し計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、現物照合及び理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した旨の報告。

2. 監査の結果、意見として(1)財産目録、貸借対照表、損益計算書は法令及び定款に従い、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において、適正に表示しているものと認める。(2)剰余金処分案は法令及び定款に適合しているものと認める旨の報告。

議長より第1号議案を議場に諮ったところ、他に質問意見もなく議長より採決を求めたところ、原案どおり満場一致で可決される。

第2号議案 平成25年度事業計画(案)並びに予算(案)承認の件

濱本理事より第2号議案の提案があり、議案書に基づき平成25年度事業計画案並びに平成25年度予算案の提案説明がある。詳細説明後、議長より第2号議案を議場に諮り、原案どおり満場一致で、可決される。

第3号議案 平成25年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件

濱本理事より提案説明後、議長より第3号議案を議場に諮り、満場一致で前年同様1億円の承認を得、原案どおり可決される。

第4号議案 組合所有不動産(土地・建物及び建物附属設備)に対する鑑定評価の件

濱本理事より提案説明があり、平成24年度(平成25年3月31日決算)より、固定資産における土地・建物及び建物附属設備の評価について、毎年期末(3月31日)に不動産鑑定士による鑑定評価を行い、総会議案書に明記し、脱退組合員に対する持分配当に適用することを提案、議長より議場に諮ったところ全員異議なく賛成にて可決。

第5号議案 役員選挙の件

議長より中井啓仁選挙管理委員長(株三田設備工業)に「役員選挙の件」について報告を求める。中井啓仁選挙管理委員長より自己紹介の後、「役員選挙の件」につき以下の報告を行った。

第67回通常総会における役員選挙の件について、定款第5章第25条及び第27条、第32条ならびに選挙規定により、4月9日開催の役員会において選挙管理委員に中井啓仁(株三田設備工業、宇治田芳弘 ウジタ設備工業(株)、植野誠(株)小佐田設備工業の3名が任命され互選により中井啓仁が選挙管理委員長に選ばれ、平成25年4月18日選挙管理委員会を開催。選挙公示日を4月22日(月)とし、立候補並びに推せんへの受け付けを4月26日午前9時より5月10日午後5時までとして、組合員宛に通知をした結果、締切りまでに理事定数10名に対し10名、監事定数2名に対し2名の立候補の届け出があり、各候補者氏名を総会の議案書とともに組合員各位に送付した旨報告。

中井選挙管理委員長から改めて届け出のあった候補者名と事業所名を届け出順に発表。

以下理事候補

石橋 洋 二 (有)石橋工務店
 山本 昌 昭 (株)大昌商会
 湯川 幸 司 湯川水道工業所

根田 佳 幸 根田建設(株)
 中谷 晃 也 東和冷機(株)
 中村 員 章 (有)東和下水道工業所
 中山 善 嗣 (株)中山建設
 小向 俊 和 (株)小向商会
 濱本 黎 二 (員外)
 和歌山市管工事業協同組合
 西岡 廣 秋 (有)西岡水道店

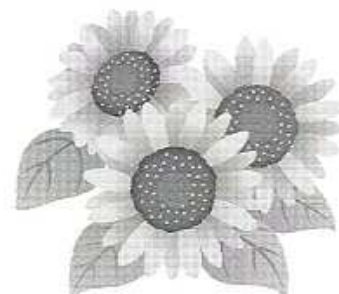
以下監事候補

鉄羽 義 隆 鉄羽水道店
 寺本 敏 彦 鍛冶寅鉄工所水道部

中井選挙管理委員長は選挙規定第14条3項により、理事・監事の候補者が定数になることから、無投票当選となる旨議場に告げた。

中井選挙管理委員長より報告の後、議長より10分間の休憩を宣言、選出された理事及び監事により別室で理事会が開催され、代表理事(理事長)、副理事長が決定され、報告を受けた議長は、議場に理事会決定内容の発表、理事長に小向俊和氏、筆頭副理事長に西岡廣秋氏、副理事長に中谷晃也氏、が選任された旨報告し、第5号議案の終了を宣言した。

審議後他に意見もなく議長は議案審議の終了を宣し第67回通常総会の閉会を告げた。時に午後5時45分であった。



役員会報告

3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成25年3月12日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事9名、監事2名
- 1. 出席役員 理事9名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 第67回通常総会の議案について

事務局長より、第67回通常総会の提案議題について、別紙により提案説明があり、了承を求めたところ全員賛成にて可決。

第2号議案 平成25年度主要日程について

事務局長より、平成25年度の主要日程について別記のとおり提案、全員賛成にて可決。

第3号議案 選挙管理委員会の委員の任命について

事務局長より、選挙規定第6条に基づき、選挙管理委員3名を提案、全員賛成にて可決。後日、理事長より任命することとする。

第4号議案 員外理事の推薦について

議長より選挙規定第4条の2に基づき、員外理事の推薦は理事会の推薦を必要とするため、濱本黎二氏を推薦することを提案、全員賛成にて可決。

第5号議案 運転資金の借入れについて

事務局長より、例年決算期を控え総会の費用等出費がかさむため、総額3,000万円、返済期限3年で借入れ申し込みをしたい旨提案。全員異議なく賛成にて可決。尚、金利等の条件面は、事務局長に一任することです承した。

報告議題

事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

- 1. 平成25年度「メンテナンス業務斡旋事業」の参加者募集について
- 2. 平成25年度 1、2級土木施工管理技術検定試験について
- 3. 平成25年度 各種講習日程について・・・建設業災害防止協会
- 4. 各種講習会実施表(4月～5月分)
- 5. 全管連福祉共済制度のご案内
- 6. 平成25年度 配水管工技能講習会について

4月度 定例役員会

1. 開催日時 平成25年4月9日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事9名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 水道局検針票への広告掲載について

事務局長より、本年度の検針票への広告掲載について、2回掲載したい旨提案、全員賛成にて可決。

第2号議案 第67回通常総会における役員選挙に関わる選挙管理委員の補充について

事務局長から、前月の役員会で選挙管理委員3名について、一部都合により辞退があったため、改めて3名の選出を求めたところ、中井啓仁氏(株三田設備工業)、宇治田芳弘氏(ウジタ設備工業(株))、植野誠氏(株小佐田設備工業)が適任との提案があり、全員に諮ったところ、異議なく賛成にて可決。

第3号議案 第67回通常総会の諸事について

事務局長から総会への来賓出席依頼について例年通り、顧問の先生方および水道局への出席を依頼する旨、又記念品についても例年どおりとすることも併せて提案、全員異議なく賛成にて可決。

報告議題

事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成25年度 管工事施工管理技術検定試験の実施について
2. 産業廃棄物収集運搬課程の講習会(新規・更新)の開催について
3. 平成24年度「宅内メンテナンス業務幹旋業務」実績等について
4. 平成25年度 浄化槽設備士試験について
5. 土壌検査費用の新価格について
6. 平成25年度 公共工事設計労務単価について

5月度 定例役員会

1. 開催日時 平成25年5月14日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事9名、監事2名
1. 出席役員 理事6名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 第67回通常総会提案議題について

事務局長より、第67回通常総会への提案議題について詳細説明があり審議の結果、全員賛成にて可決。

提案議題

1. 平成24年度事業報告並びに決算・剰余金処分(案)承認の件
2. 平成25年度事業計画(案)並びに予算(案)承認の件
3. 平成25年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件
4. 組合所有不動産鑑定評価について
5. 役員選挙の件

第2号議案 平成25年度 上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期取替業務委託工事等量水器関連工事の契約の承認について

事務局長から標記の件につき、共同受注委員会ならびに、企画調整委員会での審議の結果を踏まえて、契約の承認を求めたところ全員賛成にて可決。

第3号議案 平成25年度 上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期取替業務委託工事等量水器関連工事における役員の関係会社の参加（自己契約）の承認について

事務局長から、中小企業協同組合法第38条（理事の自己契約）に基づき平成25年度の標記事業への理事の参加について当事者を除いて、それぞれ承認を求めたところ全員異議なく可決。

承認された工事名及び参加理事の会社名、代表者名は下記のとおり

○上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事

西岡廣秋〔(有)西岡水道店〕、湯川幸司〔湯川水道工業所〕、石橋洋二〔(有)石橋工務店〕、中村員章〔(有)東和水道工業所〕、鉄羽義隆〔鉄羽水道店〕、中山善嗣〔(株)中山建設〕

○量水器検定満期取替業務委託工事等量水器関連工事

西岡廣秋〔(有)西岡水道店〕、湯川幸司〔湯川水道工業所〕、石橋洋二〔(有)石橋工務店〕、中村員章〔(有)東和水道工業所〕、鉄羽義隆〔鉄羽水道店〕

第4号議案 平成25年度 上工水給配水管修繕及び改善業務委託工事参加規定・量水器関係工事参加規定について

事務局長から、企画調整委員会、共同受注委員会の審議を経て別紙の通り参加規定を提案、全員異議なく賛成にて可決。

第5号議案 平成25年度 永年勤続被表彰者の決定について

事務局長から第67回通常総会での永年勤続被表彰者について、組合員事業主より別紙により、推せんがあった旨提案、全員賛成にて可決。

第6号議案 第67回 通常総会の役割分担について

事務局長から通常総会における役割分担について別紙により提案、全員賛成にて可決。

報告議題

事務局長より下記の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合員の動静

代表者変更 ○紀州住機建設(株) 代表取締役 小島敬義 → 小島信介
○鉄羽水道店 代表者 鉄羽花子 → 鉄羽義隆

社名及び代表者変更

○(株)近藤工業 を 中井エンジニアリング(株)に変更
代表取締役 中井正弘 → 中井 稔

自由脱退 ○矢田建設(株) 代表取締役 矢田力也

法定脱退 ○(株)ツジヤ商会 代表取締役 山本隆造

2. 「水道施設工事の積算指針」の作成について・・・全管連

3. 「平成25年度公共工事設計労務単価について」の運用に係る特例措置について

4. 「経營業務管理責任者の大臣許可要件の明確化について」の一部改正について

5. 平成25年度「浄化槽設備士」「浄化槽管理士」講習会及び浄化槽関連諸講習会実施のご案内

6. 「建設業における熱中症予防指導員研修」開催について・・・建設業労働災害防止協会

7. 各種講習会実施表（6月、7月分）・・・労働基準協会

8. 給水装置一部先行工事申込時の注意事項について

平成25・26年度 組 織 表

担 当	担 当 理 事 名
○総 括	◎小向理事長
○総務・人事担当	◎中谷副理事長 濱本理事、山本理事
○渉外担当	◎西岡副理事長 石橋理事、湯川理事、中村理事
○企画担当	◎石橋理事 鉄羽監事、濱本理事
○講習会担当	◎西岡副理事長 中村理事
○共同受注担当	◎濱本理事 湯川理事、中山理事
○災害対策担当	◎中山理事 西岡副理事長、石橋理事 根田理事
○メンテナンス斡旋事業	◎西岡副理事長 石橋理事、鉄羽監事、寺本監事
○青年部担当	◎湯川理事 中村理事

各種委員会

委 員 会 名	委 員 名
○共同受注委員会	◎濱本理事 ○西岡副理事長、湯川理事 石橋理事、中山理事
○共同受注事業企画・調整委員会	◎西岡副理事長 ○湯川理事、石橋理事 濱本理事 高橋、保田、森野
○共同受注工事検査委員会	◎高橋事業部々長 ○玉井、保田、森野
○労働安全衛生協議会	◎石橋理事 ○湯川理事 高橋、保田、中原、松村
○紀の水編集委員会	◎山本理事 ○濱本理事、平岡卓治 白井万佐也、田中光一郎 高橋伊、玉井

氏名前の ◎印は委員長 ○印は副委員長

平成25年6月

組合の動き

共同受注事業・メンテナンス業務幹旋事業参加業者説明会を開催



メンテナンス業務幹旋事業説明会

平成25年度の共同受注事業・メンテナンス業務幹旋事業の説明会が、事業への参加希望者を対象に、組合本部で順次開催されました。組合は新年度の初めに、各々の事業について事業を円滑に行うために説明会を実施し、事業参加の契約を交わしています。

共同受注事業には、和歌山市水道局から組合が受注した業務委託工事で、「上工水給配水管修繕及び改善業務委託」と「量水器検定満期取替業務委託」があり、「上工水給配水管修繕及び改善業務委託」事業の説明会は、5月2日(木)に開催されました。

共同受注委員長（濱本事務局長）と事業部部長から、事業への参加規定と工事仕様書に基づいて、詳細の説明がありました。特に「上工水給配水管修繕及び改善業務委託」は、所持機材や施工力の条件は勿論のこと、職長教育・安全衛生責任者教育受講等関連資格所持者の現場常駐、現場4人体制の徹底、交通誘導員の配置、産業廃棄物収集運搬業の許可取得と第三者損害賠償責任保険への加入等の諸要件を整備した事業者が事業参加の登録ができ、工事の施工レベルの保持を図っています。

「量水器検定満期取替業務委託」事業は、年度初めから取替業務委託事業の開始時に、参加事業者を集め、仕様書と規定に基づき組合事業部

高橋部長から事業の説明を受けて、100%の量水器取替率を目指しています。

また、メンテナンス業務幹旋事業は、本格的に発足して4年が経過し、昨年の実績は557件と年々幹旋件数が伸びています。参加登録は2年毎ですが、参加事業者は年度初めの説明会への出席が必要です。

説明会は4月3日に開催、事業への参加組合員30社が出席しました。事務局長から発足以来の諸事例に基づいた修理工事施工の留意点や適正な修理代金の請求の仕方、顧客との信頼関係の築き方などの説明がありました。説明の事例や内容は、メンテナンス事業に関わらず、常日頃から顧客との対応や営業にも関連することが多く、従事者の技術以外の資質の向上に役立つ内容に参加者は熱心に聞き入っていました。

事業への参加業者の従業員は、配管工事の技術力が高く、高品質の工事が出来る方が多いですが、現在の時勢では、対市民感情への配慮も大切です。

組合では事業毎に、作業従事者には組合作成の身分証明証の携帯を義務付けています。員外業者と組織基盤の確かな組合員企業との違いをきわだてることで、作業従事者の意識の向上と市民の皆さんの信頼を得ることに役立っています。

青年部の動き

エコクラブ探検隊2013



当組合青年部主催による、エコクラブ探検隊2013が、6月3日(月)に開催されました。

「エコクラブ探検隊」は全管連青年部協議会の環境問題研究事業の一環として、当組合青年部では平成16年より取り組んでいます。「水のリサイクル」をテーマに、小学校4年生を対象に真砂浄水場（和歌山市水道局）・紀の川大堰「水ときらめき紀の川館」（国土交通省）・中央終末処理場（和歌山市下水道部）の3施設を見学して、上下水道のしくみと水の大切さを勉強してもらっています。

今年度の参加小学校は、和歌山市教育委員会のご協力により、福島小学校4年生（28名）の児童の皆さんに参加していただきました。貸切バスで、3施設を見学し、車の渋滞もなく予定していた時間内（8:30～15:00）に無事終了することが出来ました。

今年も、加納浄水場が工事中で見学できなかった為、和歌山市で一番古い（大正14年）真砂浄水場での見学となりました。来年は加納浄水場で見学させてもらえそうです・・・

各施設の職員の方々には、大変親切に案内・説明をしていただき、児童達も熱心に説明を聞いたり、メモをとったりしていました。

参加してくれた児童達は教室から外に出て、色々な水道施設を自分達の目で見ることによって紀の川の

治水事業の大切さ、水道事業の大切さ、水の大切さを感じてもらえたと思います。

参加児童達より感想文を頂きましたので、一部ご紹介させていただきます。

社会見学に行つて

福島小学校 四年 吉増 柚花

わたしが一番おどろいたことはまさごじょう水場は大正14年にできて今年で88年めだということです。

ほかにおどろいたことは中央終末しより場は1日4万tだいたい25mプール400ばい分の水をしよりしていることです。

1つの池にえびはたくさんいてじゅうぎょういんの人も数えたことがないというもおどろきました。

魚道はテレビで見て知っていたけど和歌山にも魚道があることははじめて知りました。



真砂浄水場

中央終末しより場はもっと昔にできたんだと思っていたらついこのごろにできていたのでびっくりしました。

下水のしよりはきかいですと思っていたのに何百万という生物に水のよごれを食べてもらっていたのでびっくりしました。

水ときらめき紀の川館のクイズも楽しかったです。

エコクラブたんけんたいに行つて

福島小学校 四年 石野光希

今日、六月三日学校の社会見学に行つて、水のべんきょうに行きました。

最初に、まさごじょう水場へ行きました。まさごじょう水場は、紀の川からみずを取つて集水管で水を取つて、有本水源の送水ポンプで水を上へあげて、太田中継ポンプ所でまた水をあげて、まさごじょう水場へ行きます。かんそうろ過地と言う所で、すなをつかつてきれいにします。きれいになったのを消毒しますそれか



中央終末処理場

らキレイになった水をお家へと送るそうです。

次に水ときらめき紀の川館へ行きました。水ときらめき紀の川館では、紀の川大ぜきについてお話を聞きました。

最後に、終末しより場へ行ってきました。みんなが使つた水を集めると、すごくさかったです。これからは少しでも水をキレイに使いたいです。

エコクラブたんけんたいに行つて!

福島小学校 四年 小畑ことね

わたしが、エコクラブたんけんたいに、いって、「おどろいたこと、はじめてしたこと、びっくりしたこと、よそうとちがったこと!」は、くもから、川になって、しよりじょうにいつてきれいになると、そこから、いえやがっこう、こうじょうに、その水をつかつて、また川になつたりうみになつたりして、そこから、じょうはつして、またくもになるということです。そのくりかえしのことを、「水のじゅんかん」ということです。

家にかえつて、「くもから川で川からしよりじょうにいつて、いえや学校、工場でまた川や海にいくと、そこから、じょうはつして、くもになるんだつて!」というつと、お母さんと、お姉ちゃんが、「しつてる!」というつたので、わたしが「じゃあこのくりかえしをなんていうかしつてる?」ときくと二人とも、「わすれた!」というつたので、答えは、「水のじゅんかんだよ!」とおしえてあげると、「あつそうか!」とおもいだしていました。

水道週間 ～ 復興の 未来と生命(いのち) 照らす水 ～

厚生労働省主催による第55回水道週間行事が各地で開催され、組合青年部も例年の事業として、水道週間中(6月1日～7日)の6月3日に、JR和歌山駅・南海和歌山市駅に分かれ、当組合の名が入つたティッシュ・チラシを市民の皆さんに配布しました。

今年で55回目を迎える水道週間は、厚生労働省、各水道事業体及び関係団体によって実施される広報活動等を通して、水道についての市民の理解と関心を高め、水道事業の発展と限りある貴重な水資源の有効利用を呼びかけるために行われているものです。

今年の水道週間スローガンは、「復興の 未来と生命(いのち) 照らす水」でした。





祝!富士山の世界文化遺産登録決定

ということで今年の6月22日に世界文化遺産に登録が決まった富士山について雑学します。

△ 富士山は誰のもの？

日本を代表する山である富士山、日本一高い山、登山者も多い山ですので、富士山はみんなのものだと考える人が多いと思いますが、富士山は「私有地」なのです。正確に言えば、八合目から上が浅間神社のものです。

江戸時代に富士山を所有していた徳川家康が浅間神社に寄進したという記録が古文書に残っているそうです。その後明治から昭和にかけて国有地となり、戦後、国から神社に返還され、現在は浅間神社の所有になっています。

△ 富士山の高さは？

富士山の高さは標高3,776mで日本一ですが、世界では108番目になります。

ちなみに、日本で一番低い山は、大阪にある天保山で、標高は4.5m、富士山の839分の1だそうです。

△ 富士山が見える最も遠い場所は？

富士山は静岡県と山梨県にまたがっていますが、この富士山を見ることが出来る最も遠い場所はどこでしょうか。

宇宙ステーションから見えるというのは別にして、地上で最も遠くから見えるのは、和歌山県的那智の滝の近くの妙法山（富士山からの距離は322.6km）と言われていいますが、2001年9月にアマチュア写真家が那

智勝浦町の旧小麦峠（現在は色川富士見峠に改名されています）から富士山の写真を撮ったという情報もあります。富士山からの距離は322.9kmです。その差300mでこちらのほうが遠いですが…微妙

△ 最後に噴火したのはいつ？

富士山は活火山です。昔学校で習ったときは「休火山」だったと思いますが。

この富士山が一番最近噴火したのは約300年前の宝永4年（1707年）の大噴火です。この時噴煙は成層圏まで届き江戸では4cmも火山灰が積もったそうです。

△ 1,000円札に描かれているのはどこから見た富士山？

現在使われている1,000円札や旧5,000円札の裏の富士山は、本栖湖から見たものです。この逆さ富士の図柄は写真家の岡田紅陽（1895年～1972年）が撮影した「湖畔の春」をもとに財務省がデザインしたものだそうです。このような「逆さ富士」は1年に1回か2回しか見えないそうです。

それでは最後に、

2月23日は何の日？

これは説明ありませんね



会社訪問



おじヤマンII号の
儲かりまっか
大漁



株式会社 藤島建設

和歌山市杭ノ瀬1番地23

Tel.073-472-7567

会社概要

代表取締役

齋藤 寛史

昭和52年6月20日生 36歳 A型

設立

平成19年設立 平成23年株式会社に
平成25年5月齋藤氏が代表取締役に

従業員数

6名 (内事務職1名)

工事概要

本管工事・給配水改善工事・土木工事

資格等

管工事施工管理技士 (2級)・土木施
工管理技士 (2級)・1級建築配管技
能士

モットー

「会社の信用を高め、地域の皆様のため
高度な仕事をしたい。」

家族

愛妻・長女(7歳)・長男(4歳)・
愛犬(9歳・雄・芝)

おじヤマンII号の会社訪問は、3人兄弟の末っ子に生まれて苦節36年、いまや「水道3兄弟」と呼ばれ、今年の5月には念願の代表取締役になった株式会社藤島建設・齋藤寛史社長を紹介いたします。

おじヤマンII号：齋藤社長、名実共に「水道3兄弟」になっちゃいましたねー？

※ちなみに実兄は伸紀建設 妻弟は藤本水道社長になります。詳しくは「紀の水」20号 (藤本水道)31号 (伸紀建設)の会社訪問シリーズに掲載



齋藤寛史社長

齋藤社長：卒業して建機のリース会社で働いていた頃は、おじヤマンII号社長さんの会社にも訪問してもらいましたが、まさら自分が水道屋の社長になるとは夢にも思いませんでした。

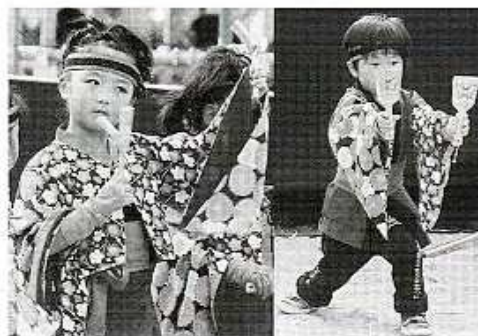
おじヤマンII号：こっちも「紀の水・会社訪問」で取材に来るとは思わなんどー。そーよ!こないだ〇〇建設に仕事頼んだんやけど実家のおとーちゃんもおかーちゃんも来てくれたわ。(実家の両親は建設会社に勤務・おじヤマンも30年近くお世話になってます)喜んでたぞー!そらそうと、これからは社長として組合活動に協力しちやてよー

齋藤社長：水道3兄弟で役員してますよー!。今年から兄貴は青年部の「会計」、妻弟は「幹事」で僕は「監事」させてもらってます。組合のイベントにも家族引き連れて参加します、「紀州踊りぶんだら節」以外は・・・

おじヤマンII号：「ぶんだら以外」?なんでやねん!

齋藤社長：実は一、僕の家族「踊るんや!よさこい祭り」派なんですよー。チームでJR和歌山駅やマリナー、こないだ御坊でも踊ったんですよー、僕はただの運転者兼ビデオ係りですけど。おじヤマンに誓って僕は正真正銘『ぶんだら』派です。「紀州の男」です、決して裏切りません!

おじヤマンII号：ほんまかいなー、絶対無理やで、兄弟3人でよー考えよ、よ! こっちが「水道3兄弟」ということはつまり相手は『鬼嫁3姉妹』やないか!





趣味のコナー

Uchichanの
何と!
驚きました

**歴史秘話—ヒストリア
(水道組合編)**

Uchichanの「何と驚きました。組合秘話」第7弾は「紀州のジャンヌ・ダルク」と呼ばれ、いつか争乱を起しそうな女性職員「新妻由里」こと、中村由里子(旧姓中上・26歳)の「太郎くん! ならぬ事は、ならぬ! 怒!怒!怒!・・・」新婚編です。

新妻由里は昭和の終わり、徳川御三家である紀州・和歌山城の北側、本町筋通り四丁目で醸造業をいとなむ中上家の長女(兄・妹)に生まれる、幼少期は勤勉に寺子屋に通いながらも、当時人気店であった「四丁目のたこ焼き」や百貨店「丸正」でよく遊んだらしい、時代が平成の世に移り、二十歳で女子師範短期塾を卒業した新妻由里は、紀州藩水道方守護職を務め、後に紀州・那智勝浦で起こる水道復旧騒動を鎮圧する事となる「水道組」(局長・濱本黎二)に入隊する、お役目は大奥の局(つぼね)付女中組頭(部下一人扶持)である。入隊後は五尺六寸の大身を生かし「包術家」を志す。濱本流包術を学び、局長の激包稽古に耐え抜き、名物「芋汁」「ポテトフライ」「ローストチキン」を伝授される、自らも「手作り餃子」の妙技を会得する。柔術にも長じ「しとね」においては「肘撃ち」「巴投げ」「十字固め」を得意とした。華道の心得もあり「花むら流」免許皆伝(いきつけ)である。入隊後15年の花嫁修行を終え、昨年紀州藩奉行所より結婚の許しを得、二歳年上の太郎氏を知人より紹介されるはこびとなる。「すみれの花」のように「清く、正しく、美しく」を旗印に掲げた交際ではあったが一年余が過ぎ、暴徒化した二人の志士はついに平成二五年三月十六日早朝、ふじと台「裸・美一菜城」天守閣に籠城し「契り」を結んでしまう。昨年の忘年会において密約を交わしていた局長濱本は急ぎ「水道組隊士」を引き連れ参戦し、祝辞を述べる。大奥女性軍も用意をしていた「真



中村太郎・由里子さん夫妻

心の包み」をさげ入城、大酒宴の後開城し、夫婦は栄谷村に居をかまえる、むろん高級長屋一階である。時は春らんまん、「紀州の桜」の開花と共に『新婚生活』という激動の時代が今、始まろうとしている。

亭主の太郎氏は泉州に務めをもっており休みは平日であった。新婚ではあるが男の付き合いも大切である、難波の茶屋あたりで同僚と時を過ごしたまではよかったが、帰りの終電が「泉佐野駅」までであった。亭主太郎氏は困惑した。しかし今の私には愛妻がいる、迎えを頼めばよい、愛妻に連絡する。早朝からの「包術稽古」を控えていた新妻由里だが、一人軽馬「大発号」にまたがり、行先案内盤を頼りに暗闇の孝子峠を越え愛する亭主太郎のもとへ駆けつける、感動の場面である、・・・はずだった。帰りの新妻は無言である。亭主太郎は思案し、新妻のふくよかな横顔をかわいいと思う事にした。

亭主の太郎氏は「たこ」が大好きであった。新妻由里は愛する亭主のため三日三晩続けてたこをさばき「酢だこ」を作った、得意の包術が役立った、愛する太郎くんの顔は満足げであった。・・・が、四日目の朝、新婚夫婦は聖域無し「TPP」を受け入れねばならぬ事になる、ならぬのである。「TIP!」交渉が数日後ようやく破棄されると新妻はすぐに原因を究明した。実家が醸造業をいとなんでいた新妻由里であったが、酢を三日間取り替えずに使っていたのである。新妻の大失態であった。そして新妻は亭主に言った「たこの産地偽装!」亭主太郎氏は無言であった。

後年になって、新妻由里は筆者に語った「何を言っても怒らない太郎くんのやさしいところが大好き!だと・・・!」。

「仲よきことは美しき哉」である。武者小路 実篤 筆



編 集 後 記



★ 暑さ本番、いよいよ大好きな生ビールの季節がやってまいりました!! 組合員の皆様には、暑中お見舞い申し上げます。

★ 今年全管連通常総会・全国大会は、鳥取県米子市で開催されました。鳥取県のイメージは、「鳥取砂丘」「境漁港」「ゲゲゲの鬼太郎」「大山」「二十世紀梨」「ラッキョウ」ですが、最も人口の少ない県(約58万人)としても有名です。

鳥取県連合会の会員数は43社ですが、過去の全国大会開催地に負けない大会を実行していただきました。松谷信男会長をはじめ役員の方々、中国ブロックの皆様には大変なご苦勞をお掛けしました。

誌面から改めて厚くお礼申し上げます。ご当地への訪問は初めてのことで、これも全管連全国大会のおかげと感謝しています。平井伸治知事をはじめ、自民党の石破茂幹事長、野坂康夫米子市長様をはじめ多数のご来賓の方々のご挨拶をいただき、大会に華を添えて頂きました。

★ せっかく機会ですので、出雲へ足を延ばすことにしました。出雲大社は、60年に一度の大遷宮が行われるという節目の年に当たります。大国主命が祭られています。七福神の大黒天として商売繁盛の守り神としても有名です。さらに欲張って、大国主命の御子と云われている事代主神(恵比寿神)が祭られている美保神社(松江市)にも、おまいりしたいと願っていましたが、時間的に無理とのことでしたので機会があれば、是非おまいりしたいと思っています。

★ 7月21日投開票が行われた参議院議員選挙では、予想されていたとおり自公政権が圧勝、衆参ネジレが解消、安定政権が当分続くものと思われまます。

政権基盤が安定したことを受け、政権の経済政策「アベノミクス」が加速されるものと思われまますが、「成長戦略」をどのように実行していくか注視し、期待したいと思います。

★ 今年も熱中症に悩まされそうです。猛暑の折、くれぐれもご自愛の程。

(編集委員 H生)

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12
TEL(073)436-6801
FAX(073)436-6804
URL <http://www.w-kankoji.com>
E-mail:wakayama@w-kankoji.com